

## 陽光台公民館照明設備改修 仕様書

### 1 目 的

陽光台公民館の照明器具を LED 器具に更新整備し、消費電力の低減を図り環境負荷の低減を図る。

### 2 一般事項

本仕様書は業務の実施に必要な事項について定めるものとし、契約書、本仕様書等に明記されていない事項であっても、作業の性質上、危険防止措置や作業に必要な業務については、受注者の責任において実施するものとする。

### 3 履行期限

契約日から令和年9月31日（水）

### 4 修繕概要

- (1) 陽光台公民館の照明器具を LED 照明器具に変更する。必要な配線を行い、保全を図る。
- (2) 撤去した照明器具については、適正に処分すること。
- (3) 試験調整を実施すること。
- (4) 機器の詳細については、【別紙1】照明器具参考商品一覧、【別紙2】箇所別照明器具一覧及び【別紙3】図面による。
- (5) 改修の内容について不明な点については、発注者と調整の上、実施すること。
- (6) 機器の撤去、更新に当たっては、発注者と調整の上、決定すること。
- (7) 【別紙4】交換前後の照明機器の消費電力一覧表を作成すること。作成に当たり、LED化前の消費電力については、一般社団法人日本照明工業会公開資料「ガイド114 照明エネルギー消費係数算出のための照明器具の消費電力の参考値」に記載の数値の使用を可とする。【公開資料 URL】<https://www.jlma.or.jp/siryo/kokai.htm>

### 5 提出書類

- (1) 工程表（契約後速やかに提出すること。）
- (2) 機器の納入仕様書（契約後速やかに提出すること。）
- (3) 写真（修繕前、修繕途中、完成）
- (4) 4（7）で作成した【別紙4】交換前後の照明機器の消費電力一覧表
- (5) その他、発注者が指示するものを提出する。

### 6 その他の照明器具改修仕様

- (1) 使用する照明器具は、一般社団法人日本照明工業会の正会員である国内製造企業の製

品とする。

## 7 改修仕様

- (1) 現地調査及び詳細設計において、回路調査等を十分に実施し、作業を安全かつ確実に実施すること。
- (2) 改修作業に使用する材料は全て新品とする。
- (3) 改修作業にあたっての安全管理については、発注者と打合せを行い、受注者の負担で安全確保に必要な措置を講じること。また、設置作業により生じた施設設備、電気機器等への不具合や事故については、受注者の負担により対処すること。
- (4) 改修作業において発生する軽微な工事、補修等については、本契約の作業範囲として実施すること。指定した部材以外のものが必要となった場合には、必要な部材等については受注者で負担すること。
- (5) 停電等、運営上必要な機能を停止する場合は、事前に発注者と調整し、事故及び紛争等を防止すること。
- (6) 搬出入経路については、施設管理運営上の支障に留意し、発注者の承諾を得ること。
- (7) 作業車、運搬車等の車両の駐停車場所や、エレベーター、資材置場、荷捌き場、搬出物の仮置場等の使用については、事前に発注者の承諾を得ること。
- (8) 作業日程は発注者と調整の上、決定すること。
- (9) 作業中は粉塵の飛散に十分注意し、必要な養生を行うこと。
- (10) 作業終了後に床等の清掃を行うこと。
- (11) 設置作業の前後に当該照明回路の絶縁測定を実施し、作業による絶縁劣化等がないことを報告すること。
- (12) 設置前後の照度測定（執務室内のみ。室内中央部の机上1箇所測定する。）を実施し、その結果を書面で報告すること。
- (13) 撤去した既存照明器具、安定器、ランプ等の取扱いについては、関係法令を遵守し受注者で処分するものとする。
- (14) 本工事に必要な電力は発注者負担とする。
- (15) 本仕様書に記載しない事項については、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版／国土交通省大臣官房 官庁営繕部監修により補完する。
- (16) 本仕様書に明記のない事項に疑義が生じた場合は、発注者と協議すること。

## 8 その他

- (1) 受注者は、発注者に対し、施工した照明器具の仮使用を認めること。
- (2) 改修により発生した、部材等、廃棄物等は適正に処分すること。